



## 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年2月9日

上場会社名 株式会社 カネミツ 上場取引所 東  
 コード番号 7208 URL http://kanemitsu.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金光 俊明  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 (氏名) 金光 秀治 TEL (078) 911 - 6645  
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月9日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	6,652	6.7	677	40.4	654	57.8	551	79.8
28年3月期第3四半期	6,235	7.1	482	5.1	414	△15.3	306	△29.4

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 211百万円 (130.1%) 28年3月期第3四半期 92百万円 (△83.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	107.93	-
28年3月期第3四半期	60.02	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	12,296	7,747	60.9	1,464.30
28年3月期	11,768	7,547	62.4	1,436.76

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 7,487百万円 28年3月期 7,346百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	-	9.00	-	9.50	18.50
29年3月期	-	9.50	-	-	-
29年3月期(予想)	-	-	-	9.50	19.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,900	5.6	790	15.9	740	30.1	650	57.0	127.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー 社（社名） 、除外 ー 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（4）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	5,119,477株	28年3月期	5,119,477株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	6,202株	28年3月期	6,202株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	5,113,275株	28年3月期3Q	5,113,289株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更 .....	3
(3) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(4) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(5) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善がみられるものの、景気の先行きについては、中国経済の減速、英国のEU離脱問題、米国の大統領選挙結果に伴い為替・株価が大きく変動する等、不透明な状況が続いています。

自動車業界におきましては、軽自動車は需要が低迷しているものの、国内の自動車販売台数は前年同期比0.9%の増加に転じ、特に当第3四半期会計期間では同比4.9%の増加となりました。

このような経済状況のもとで、当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）の売上高は6,652百万円（対前年同四半期416百万円増加〔6.7%〕）となりました。利益面では、営業利益677百万円（対前年同四半期194百万円増加〔40.4%〕）、経常利益654百万円（対前年同四半期239百万円増加〔57.8%〕）、親会社株主に帰属する四半期純利益551百万円（対前年同四半期244百万円増加〔79.8%〕）となりました。

セグメント別では、日本は売上高4,427百万円（対前年同四半期481百万円増加〔12.2%〕）、営業利益308百万円（対前年同四半期232百万円増加〔305.6%〕）となりました。東南アジアは売上高1,584百万円（対前年同四半期184百万円減少〔△10.4%〕）、営業利益89百万円（対前年同四半期91百万円減少〔△50.6%〕）となり、中国は売上高913百万円（対前年同四半期7百万円減少〔△0.8%〕）、営業利益209百万円（対前年同四半期42百万円増加〔25.4%〕）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は12,296百万円となり、前連結会計年度末に比べ527百万円の増加となりました。流動資産は610百万円増加しましたが、主として現金及び預金の増加579百万円、受取手形及び売掛金の増加67百万円、電子記録債権の増加189百万円、仕掛品の減少45百万円、繰延税金資産の減少22百万円、その他の減少127百万円等によるものであります。固定資産は82百万円減少しましたが、主として建物及び構築物の減少29百万円、工具、器具及び備品の減少30百万円、土地の減少108百万円、建設仮勘定の増加62百万円、投資有価証券の増加104百万円、関係会社株式の減少69百万円等によるものであります。

負債は4,548百万円となり、前連結会計年度末に比べ327百万円の増加となりました。流動負債は445百万円増加しましたが、主として支払手形及び買掛金の増加103百万円、短期借入金の減少81百万円、未払法人税等の増加101百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少64百万円、その他の増加411百万円等によるものであります。固定負債は118百万円減少しましたが、主として長期借入金の減少160百万円、繰延税金負債の増加38百万円、その他の増加17百万円等によるものであります。

純資産は7,747百万円となり、前連結会計年度末に比べ200百万円の増加となりましたが、主として利益剰余金の増加422百万円、その他有価証券評価差額金の増加64百万円、為替換算調整勘定の減少347百万円、非支配株主持分の増加59百万円等によるものであります。

この結果、自己資本比率は60.9%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年5月12日の「平成28年3月期 決算短信」で公表しました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更

連結の範囲の重要な変更

第1四半期連結会計期間より、PT. KANEMITSU SGS INDONESIAは重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(3) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(4) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

(5) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,206,848	1,786,005
受取手形及び売掛金	1,878,010	1,945,699
電子記録債権	382,522	571,605
商品及び製品	102,533	85,205
仕掛品	444,122	398,924
原材料及び貯蔵品	94,139	81,056
繰延税金資産	60,179	37,394
その他	198,496	71,123
流動資産合計	4,366,854	4,977,014
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,044,360	3,057,458
減価償却累計額	△1,430,372	△1,472,912
建物及び構築物(純額)	1,613,987	1,584,546
機械装置及び運搬具	7,113,465	7,257,435
減価償却累計額	△4,938,083	△5,090,888
機械装置及び運搬具(純額)	2,175,381	2,166,547
工具、器具及び備品	958,591	925,727
減価償却累計額	△723,141	△720,828
工具、器具及び備品(純額)	235,449	204,898
土地	2,225,351	2,116,693
建設仮勘定	274,658	337,192
有形固定資産合計	6,524,829	6,409,878
無形固定資産	100,234	91,515
投資その他の資産		
投資有価証券	516,915	621,227
関係会社株式	127,550	58,067
その他	132,513	138,863
投資その他の資産合計	776,980	818,159
固定資産合計	7,402,044	7,319,552
資産合計	11,768,898	12,296,567

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	828,025	931,500
短期借入金	941,798	860,495
1年内返済予定の長期借入金	275,436	210,810
未払法人税等	21,757	122,978
賞与引当金	146,424	125,938
役員賞与引当金	15,600	11,700
その他	822,327	1,233,709
流動負債合計	3,051,369	3,497,132
固定負債		
長期借入金	522,318	362,146
長期未払金	46,380	46,380
繰延税金負債	161,584	200,246
退職給付に係る負債	257,732	243,232
その他	182,081	199,594
固定負債合計	1,170,098	1,051,600
負債合計	4,221,467	4,548,733
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	551,099	551,099
資本剰余金	445,219	445,219
利益剰余金	5,946,945	6,369,930
自己株式	△6,626	△6,626
株主資本合計	6,936,637	7,359,623
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	176,604	241,561
為替換算調整勘定	233,312	△113,804
その他の包括利益累計額合計	409,916	127,757
非支配株主持分	200,877	260,453
純資産合計	7,547,431	7,747,833
負債純資産合計	11,768,898	12,296,567

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	6,235,201	6,652,153
売上原価	4,711,300	4,860,236
売上総利益	1,523,901	1,791,916
販売費及び一般管理費	1,041,277	1,114,471
営業利益	482,623	677,445
営業外収益		
受取利息	2,040	1,146
受取配当金	10,718	9,189
為替差益	—	2,151
その他	8,104	7,111
営業外収益合計	20,863	19,598
営業外費用		
支払利息	40,448	25,505
持分法による投資損失	25,677	16,937
為替差損	22,536	—
その他	0	0
営業外費用合計	88,663	42,443
経常利益	414,824	654,601
特別利益		
固定資産売却益	259	2,875
補助金収入	—	171,427
保険解約返戻金	9,397	—
特別利益合計	9,656	174,302
特別損失		
固定資産売却損	9,564	—
固定資産除却損	3,643	76
固定資産圧縮損	—	97,401
特別損失合計	13,208	97,477
税金等調整前四半期純利益	411,272	731,426
法人税、住民税及び事業税	60,030	168,668
法人税等調整額	27,941	30,124
法人税等合計	87,971	198,792
四半期純利益	323,300	532,633
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	16,354	△19,251
親会社株主に帰属する四半期純利益	306,946	551,885

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	323,300	532,633
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17,760	64,957
為替換算調整勘定	△213,189	△382,192
持分法適用会社に対する持分相当額	△279	△3,521
その他の包括利益合計	△231,229	△320,756
四半期包括利益	92,071	211,876
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	95,986	269,725
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,915	△57,849

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	東南アジア	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,695,248	1,619,658	920,293	6,235,201	—	6,235,201
セグメント間の内部売上高又は振替高	250,339	149,559	798	400,698	△400,698	—
計	3,945,588	1,769,218	921,092	6,635,899	△400,698	6,235,201
セグメント利益	75,965	180,432	167,022	423,420	59,202	482,623

(注) 1. セグメント利益の調整額59,202千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△28,984千円及び報告セグメント間の取引の相殺消去等88,186千円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	東南アジア	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,264,890	1,473,887	913,375	6,652,153	—	6,652,153
セグメント間の内部売上高又は振替高	162,559	110,488	230	273,278	△273,278	—
計	4,427,450	1,584,376	913,605	6,925,432	△273,278	6,652,153
セグメント利益	308,088	89,183	209,424	606,696	70,748	677,445

(注) 1. セグメント利益の調整額70,748千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△26,156千円及び報告セグメント間の取引の相殺消去等96,905千円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(セグメント名称の変更)

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)に記載の通り、第1四半期連結会計期間より、PT. KANEMITSU SGS INDONESIAを連結の範囲に含め、その数値を従来の区分である「タイ」に含めることとしたため、報告セグメントを「タイ」から「東南アジア」に名称を変更しております。なお、報告セグメントの名称変更によりセグメント情報に与える影響はありません。

前第3四半期連結累計期間のセグメント情報についても、変更後の報告セグメントの名称で表示しております。